

# 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午前

	A会場 (講義棟1階) シンポジウム	B会場 (講義棟1階) シンポジウム	C会場 (講義棟3階) 形態・構造	D会場 (講義棟3階) 生殖	E会場 (講義棟4階) 生態
9:30	<p>非維管束植物のゲノム解読に基づく植物機能の解明 特定領域研究「比較ゲノム」後援 オーガナイザー：福澤秀哉(京都大学・生命科学研究所) 中山繁樹(農業生物資源研究所)</p> <p>9:30 はじめに 福澤秀哉(京都大学・生命科学研究所)</p> <p>9:35 1aSA1 緑藻クラミドモナスゲノムから見た光合成と生殖機能</p>	<p>日本植物形態学会共催シンポジウム 花成から花序・花芽形成へ オーガナイザー：小野道之(筑波大院・生命環境科学) 荒木 崇(京大院・生命) 米田好文(東大院・理)</p> <p>9:30 1aSB1 シロイヌナズナの花成：茎頂におけるイベント 荒木 崇、大門靖史(京大院・生命)</p>	<p>1aC01 クラミドモナスの接合胞子におけるミトコンドリアの形態変化 ○青山 洋昭(1), 黒岩 常祥(2), 中村 宗一(1) (1)琉球大・理・海洋自然, (2)立教大・極限生命研究センター</p>	<p>1aD01 海産緑藻エゾヒトエグサの鱗片を持つ雌雄異形配偶子の受精 ○宮村 新一(1), 南雲 保(2), 佐藤 友則(3), 本村 泰三(4) (1)筑波大・生命環境, (2)日本歯科大・生物, (3)北大・環境, (4)北大・北方セ</p>	<p>1aE01 圧勾配の操作に伴うケヤキの枝の水流量と木部内圧の変動 依田 清胤 石巻専修大・理工・基礎理</p>
9:45	<p>10:05 1aSA2 原始紅藻シソンのゲノム解析-真核生物の基本原理解の理解から地球環境生物学への展開 黒岩常祥(立教大学・極限生命情報研究センター・理学研究科)</p>	<p>9:55 1aSB2 シソの花成とDNAメチル化 竹能清俊、近藤 洋(新潟大院・自然科学)</p>	<p>1aC02 生理的阻害剤によるクラミドモナスのミトコンドリアの遺伝への影響 ○中村 宗一(1), 青山 洋昭(1), 黒岩 常祥(2) (1)琉球大・理・海洋自然, (2)立教大・極限生命情報研究センター</p>	<p>1aD02 接合藻ヒメミカヅキモの性フェロモンによる生殖隔離 ○土金 勇樹(1), 伊藤 元己(2), 関本 弘之(1) (1)日本女子大・理・物生, (2)東大・院・総合文化・広域システム</p>	<p>1aE02 灰耐性藓類ヒョウタンゴケの原系体細胞による焼却灰由来の生態毒性評価 ○井藤 真樹(1), 小松 由佳梨(1), 山口 勇(2), 小野 芳朗(3), 榎原 均(1) (1)理研・PSC, (2)農業検査所, (3)岡大・環境理工・環境デザイン工学</p>
10:00			<p>1aC03 海産渦鞭毛藻 <i>Pyrocystis lunula</i> における細胞外被の微細構造 ○関田 諭子, 奥田 一雄 高知大・院・黒潮圏</p>	<p>1aD03 ホモタリックな接合藻ヒメミカヅキモの有性生殖機構 土金 勇樹(1), 大滝 知子(1), 〇中原 千春(1,3), 佐藤 真知子(1,2), 野崎 久義(4), 伊藤 元己(3), 関本 弘之(1,2) (1)日本女子大・理・物生, (2)日本女子大・院・理, (3)東大・院・総合文化・広域システム, (4)東大・院・理</p>	<p>1aE03 ハイマツ針葉表面の物質動態 久米 篤 富山大・理・生物圏環境</p>
10:15		<p>10:20 1aSB3 リンゴの花器官形成に関わる遺伝子の解析 和田雅人(農研機構・果樹研)</p>	<p>1aC04 黄緑藻フシナシドロの成長部位の細胞微細構造 ○峯 一朗, 奥田 一雄 高知大・院・黒潮圏</p>	<p>1aD04 空飛ぶ精子 一ジャゴケの射精一 ○嶋村 正樹(1), 山口 富美夫(1), 竹下 俊治(2), 出口 博則(1) (1)広島大・院・理・生物学, (2)広島大・院・教育・自然</p>	<p>1aE04 アラスカ内陸部大規模森林火災後の木本実生定着パターン ○露崎 史朗(1), 成田 憲二(2), 澤田 結基(3), 福田 正巳(3) (1)北大・院・地球環境, (2)秋田大・教育文化学部, (3)北大・低温研</p>
10:30	<p>10:35 1aSA3 ゼニゴケ染色体の全構造に基づく性染色体の進化様式 大山莞爾<sup>1,4</sup>, 大和 勝幸<sup>1</sup>, 石崎 公庸<sup>1</sup>, 藤澤雅樹<sup>1</sup>, 岡田祥子<sup>1</sup>, 中山繁樹<sup>2</sup>, 藤下まり子<sup>2</sup>, 坂東弘樹<sup>1</sup>, 淀谷幸平<sup>1</sup>, 林紀和子<sup>1</sup>, 坂東倫行<sup>1</sup>, 蓮見明子<sup>1</sup>, 西尾朋久<sup>1</sup>, 坂田亮子<sup>1</sup>, 山本昌幸<sup>1</sup>, 八巻 新<sup>1</sup>, 西出 拓<sup>1</sup>, Seung-Hyuk Choi<sup>1</sup>, 新井 理<sup>3</sup>,</p>		<p>1aC05 シダ類リボン形配偶体の形態形成と頂端分裂組織 ○高橋 直子, 今市 涼子 日女大・理</p>	<p>1aD05 ヒメツリガネゴケポリコム遺伝子破壊による配偶体組織から胞子体様組織への転換 ○棚橋 貴子(1,2), 青野直樹(1), 長谷部 光泰(1,2,3) (1)基生研・生物進化, (2)総研大・生命科学, (3)JST・ERATO</p>	<p>1aE05 稲尾岳周辺におけるツブラジイとスタジイおよび雑種の垂直分布 小林 悟志 情・シ 新領域融合研究セ</p>

# 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午前

	F会場 (講義棟 4階) 植物-微生物相互作用	G会場 (講義棟 7階) 生体膜/成長生理/ 細胞壁	H会場 (講義棟 7階)	I会場 (講義棟 7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟 7階) 環境応答
9:30	<p>1aF01 病原菌に対する防御応答におけるミトコンドリアの役割 ○館田 知佳, 山下 晃司, 高橋 芳弘, 草野 友延 東北大・院・生命</p>	<p>1aG01 イネの Ca<sup>2+</sup>流入制御因子候補 OsMCA1 の単離と機能解析 ○西川 大輔(1), 来須 孝光(1), 櫻井 康博(1), 濱田 淳平(1), 中川 祐子(2), 片桐 健(3), 飯田 和子(4), 篠崎 一雄(3), 飯田 秀利(2), 朽津 和幸(1,5) (1)東京理科大・院・理工・応用生物科学, (2)東京学芸大・教育・生命科学, (3)理研・植物分子生物学, (4)都臨床研・細胞膜情報伝達, (5)東京理科大・ゲノムセンター・細胞シグナル制御</p>		<p>1aI01 ニクズク科(モクレン目)の染色体数の再検討 ○荻沼 一男(1), 戸部 博(2) (1)高知女大・生活科学, (2)京大院・理・植物</p>	<p>1aJ01 特定国内希少野生動植物種レブシアツモリソウ種子の非共生培養による発芽に影響する諸要因 ○三吉 一光(1), 工藤 恵利子(1), 遊川 知久(2) (1)秋田県立大学 生物資源, (2)国立科博 筑波実験植物園</p>
9:45	<p>1aF02 シロイヌナズナにおけるうどん粉病菌応答機構のイメージング解析 ○稲田 のりこ, 森山 陽介, Wong Hann Ling 奈良先端大・バイオ</p>	<p>1aG02 オオムギ原形質膜型アクアポリン遺伝子の同定と塩ストレスによる発現制御 ○杉本 元気, 柴坂 三根夫, 且原 真木 岡山大・資生研</p>		<p>1aI02 北海道沿岸部に生育するタンポポ属植物の倍数性個体群の分布 ○宮本 太(1), 足立 紗子(1), 井上 博文(1), 池田 博(2) (1)東京農大・農学, (2)岡山理大・情報</p>	<p>1aJ02 ダイズ根の重力応答に伴う Ca 動態についての X線マイクロアナリシス ○早津 学, 鈴木 季直 神奈川大・院・理・生物</p>
10:00	<p>1aF03 シアノバクテリア-植物共生系に重要なホルモゴニア形成の分子機構 ○富谷 朗子(1), Paula S. Duggun(2), David G. Adams(2) (1)(独)海洋研究開発機構・IFREE, (2)リーズ大・生物</p>	<p>1aG03 オオシヤジクモにおける細胞膜電気特性の空間的分化 新免 輝男 兵庫県立大・院・生命理学・生命</p>		<p>1aI03 エゾタンポポの倍数性と核型 ○佐藤 杏子(1), 岩坪 美兼(2) (1)富山大・院・理工, (2)富山大・理・生物</p>	<p>1aJ03 イネの重力屈性と回旋運動を制御する新規遺伝子 LAZY1 の同定と重力シグナル伝達におけるその役割 ○吉原 毅, 飯野 盛利 大阪市大・院理・附属植物園</p>
10:15	<p>1aF04 ミヤコグサの実験系統 Miyakojima MG-20 における根粒菌感染能とエチレン感受性 神 義伸(1), 中川 知己(2), 〇川口 正代司(1,3) (1)東京大・院・理・生物, (2)農業生物資源研, (3)JST/CREST</p>	<p>1aG04 藍藻 NIES-102 株の生育に対するカリウムの阻害効果に関する研究 ○安島 譲, 安部 俊彦 東海大・院・海洋</p>		<p>1aI04 ヘビノネゴザ複合体の分化に関する細胞学的、遺伝学的、形態学的研究 ○濱本 瑞穂, 高宮 正之 熊本大・院・自然科学</p>	<p>1aJ04 キュウリ芽ばえの内皮における CsPIN1 オーキシン排出キャリア局在パターンへの重力刺激にตอบสนองした変動 ○藤井 伸治, 矢内 健一, 堀田 拓哉, 宮沢 豊, 高橋 秀幸 東北大・院・生命科学</p>
10:30	<p>1aF05 根粒形成の全身的抑制機構に関わる KLAVIER 遺伝子の同定 ○宮澤 日子太(1), 吉良 (岡) 恵利佳(1), 佐藤 直人(1), 呉 国江(2), 佐藤 修正(3), 田畑 哲之(3), 林 正紀(4), 原田 久也(4), 川口 正代司(1,5) (1)東京大・院・理・生物科学, (2)華南植物園, (3)かずさDNA 研, (4)農業生物資源研, (5)CREST/JST</p>	<p>1aG05 水分屈性制御遺伝子 MIZU-KUSSEI1 の機能解析 ○小林 啓恵, 宮沢 豊, 柿本 洋子, 藤井 伸治, 高橋 秀幸 東北大・院・生命科学</p>	<p>10:30~11:00 若手奨励賞受賞講演  病害ストレス、活性酸素ストレスに対するタバコ培養細胞 BY-2 の防御反応誘導機構における Ca<sup>2+</sup>シグナル伝達系の役割と細胞周期依存性  門田康弘 理研・植物科学センター 植物免疫研究チーム</p>	<p>1aI05 タチツボスミレ類の分類学的再検討：1. 山陰型タチツボスミレの実態 ○須山 知香, 植田 邦彦 金沢大・院・自然科学</p>	<p>1aJ05 アズキ主根及び側根におけるオーキシン排出担体遺伝子 VaPIN のクローニングと発現解析 ○久家 徳之, 金田 剛史, 佐藤 康, 佐藤 成一 愛媛大・院・理工・生物</p>

# 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午前

	A会場 (講義棟1階) シンポジウム	B会場 (講義棟1階) シンポジウム	C会場 (講義棟3階) 形態・構造	D会場 (講義棟3階) 生殖	E会場 (講義棟4階) 生態
10:45	小原雄治 <sup>3</sup> , 河内 孝之 <sup>1</sup> , 福澤 秀哉 <sup>1</sup> ( <sup>1</sup> 京大・院・生命科学, <sup>2</sup> 農業生物資源研, <sup>3</sup> 遺伝研, <sup>4</sup> 現・石川県立大・生資工研)	10:45 1aSB4 アサガオの花成誘起と花芽形成 小野道之、新井祥子、佐々木隆太、草間真智子、鎌田博、小野公代(筑波大院・生命環境科学)	1aC06 浮漂シダ植物オオアカウキクサの根の根冠脱離における頂端細胞の機能変化 津島(美濃) 美穂(1), 上田英二(2), ○今市 涼子(1) (1)日女大・理, (2)大阪府立大・院・理	1aD06 タバタム形成に関わるイソプレノイド生成成遺伝子欠損変異体の解析 ○鈴木 英理子(1), 中川祥子(1,2), Hubert Schallar(3), 鈴木 優志(2), 村中 俊哉(2,4), 永田 典子(1) (1)日本女子大・院・理, (2)理研・PSC, (3)CNRS, France, (4)横浜市大・木原研	1aE06 御蔵島のニオイエビネ(ラン科)自生個体におけるウイルス発生状況と栽培環境下におけるウイルス濃度の変動 ○川上 清久(1), 藤 晋一(2), 三吉 一光(2) (1)秋田県立大・院・生物資源, (2)秋田県立大・生物資源
11:00	11:05 1aSA4 ヒメツリガネゴケとイヌカタヒバのゲノム配列情報から明らかになった陸上植物の発生遺伝子進化様式 長谷部光泰(基礎生物学研究所)	11:10 1aSB5 イネの花序形成-花芽の数はいかに決定されるのか- 経塚淳子(東大院・農)	1aC07 トリスティカ亜科3属の形態形成からみたカワゴケソウ科の形態進化 ○藤浪 理恵子, 今市 涼子 日女大・院・理・物生	1aD07 ヒロハノマンテマのSUPERMANホモログは雌花(♀)特異的に発現し雄蕊(♂)の発達を抑制する ○風間 裕介(1), 藤原 誠(1), 小泉 綾子(2), 西原 潔(2), 阿部 知子(1), 河野 重行(2) (1)理研仁科センター・生物照射, (2)東京大・院・新領域・先端生命	1aE07 生物検定による日本産スミレのアレロパシーの検証 ○飯村 健(1,2), 藤井 義晴(2), 吉玉 國二郎(3), 宮川 照男(1), 富田・横谷 香織(4) (1)アイエスエス, (2)農環研・化学生態, (3)熊本大・理, (4)筑波大・院・生命環境
11:15			1aC08 溪流沿い被子植物カワゴケソウ科カワゴロモの生殖シュート発生過程の解明 ○片山 なつ(1), 厚井 聡(2), 加藤 雅啓(2) (1)東大院・理・生物科学, (2)国立科博・植物	1aD08 ヒロハノマンテマ性染色体の偽常染色体領域(PAR)近傍に連鎖した対立遺伝子 ○石井 公太郎(1), 杉山 立志(1), 西原 潔(1), 西山 りゑ(2), 河野 重行(1) (1)東京大・院・新領域・先端生命, (2)理研・PSC	1aE08 西表島におけるオキナワウラボロガシ集団の遺伝子流動と遺伝構造 ○中川 昌人(1), 大川 智史(2), 内貴 章世(3), 木本 行俊(1) (1)総合地球環境学研究所, (2)NPO 森林再生センター, (3)大阪府立自然史博物館
11:30	11:35 総合討論 中山繁樹(農業生物資源研究所)	11:35 1aSB6 シロイヌナズナ花序形態の制御 米田好文、山口暢俊、鎌田直子、鈴木光宏(東大院・理)	1aC09 個体の成熟度ともなう葉の発生様式の変化 - 転移因子挿入 GUS 遺伝子導入タバコを用いたクローン解析より - ○坂口 修一, 今城 佳余, 山田 祥子 奈良女大・理・生物科学	1aD09 植物受精の分子機構に関する研究 ○森 稔幸(1), 黒岩 晴子(2), 東山 哲也(3), 黒岩 常祥(2), 宮城島 進也(1) (1)理研・FRS, (2)立大・極限生命, (3)名大・院・理・生命理学	1aE09 クマガイソウ(ラン科)の繁殖生態と保全 ○黒沢 高秀(1), 伊東 英恵(2), 稲田 晴奈(2), 清原 一樹(2) (1)福島大・共生システム理工, (2)福島大・教育
11:45				1aD10 初めて捉えた重複受精の瞬間 ~ 鞭毛のない2つの精細胞の動態 ~ ○浜村 有希(1), 齋藤 知恵子(2), 佐々木 成江(3), 中野 明彦(1,2), 東山 哲也(3) (1)東京大・院・理・生物科学, (2)理研・中野生体膜, (3)名古屋大・院・理・生命理学	1aE10 植物から得られた真菌のInternal transcribed spacer regions (ITS1, ITS2)による検出と同定 ○岩口 伸一, 鈴木 孝仁 奈良女子大・理・生物科学
12:00					

# 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午前

	F会場 (講義棟 4階) 植物-微生物相互作用	G会場 (講義棟 7階) 生体膜/成長生理/ 細胞壁	H会場 (講義棟 7階)	I会場 (講義棟 7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟 7階) 環境応答
10:45	1aF06 ミヤコグサ <i>KLAVIER</i> 遺伝子はシュートの多面的な表現型にも関与する ○吉良(岡) 恵利佳(1), 宮澤 日子太(1), 佐藤 直人(1), 呉 国江(2), 佐藤 修正(3), 田畑 哲之(3), 林 正紀(4), 原田 久也(4), 川口 正代司(1,5) (1)東京大・院・理・生物学, (2)華南植物園, (3)かずさ DNA 研, (4)農業生物資源研, (5)CREST/JST	1aG06 キュウリの根の水分屈性発現に伴うオーキシン排出キャリアの動態変化 ○諸橋 恵太, 矢内 健一, 堀田 拓哉, 藤井 伸治, 宮沢 豊, 高橋 秀幸 東北大・院・生命科学		1aI06 琉球列島産ヒメショウジョウバカマの外部形態変異 ○國府方 吾郎(1), 横田 昌嗣(2) (1)科博・植物, (2)琉球大・理・海洋自然	1aJ06 シロイヌナズナ緑葉における青色光受容体クリプトクロムの遺伝子( <i>CHS</i> と <i>LHCB</i> )調節 ○鈴木 明日香, 山本 直樹 お茶の水大・院・ライフサイエンス
11:00	1aF07 根粒形成開始を制御するGRAS family 推定転写因子、NSP2 遺伝子の発現制御機構の解析 ○村上 泰弘, 富澤 紗織, 福井 理恵, 東 久仁子, 吉田 千枝, 川口 正代司 東京大・院・理	1aG07 ササゲ壁伸展におけるイールティンとエクспанシン作用の比較検討 ○高橋 宏二, 与儀 幸代, 木藤 伸夫, 加藤 潔 名古屋大・院・理・生命科学	11:00~11:30 若手奨励賞受賞講演  顕微鏡画像処理法の新規開発による液胞の立体構造と動態の解析  朽名夏磨 東京大・院・新領域	1aI07 シュンラン属( <i>Cymbidium</i> )の生活形・栄養摂取様式の進化-8:炭素および窒素安定同位体分別を用いた菌類従属栄養性進化の解明 ○本村 浩之(1), 香川 聡(2), Marc-André Selosse(3), 遊川 知久(1) (1)国立科博・筑波実験植物園, (2)森林総研, (3)Université Montpellier II	1aJ07 シロイヌナズナ緑葉における細胞質運動性光制御に対するフィトクロムの関与 ○櫻井-尾里 納美(1), 猪股 勝彦(2), 古谷 雅樹(1), 高木 慎吾(1) (1)大阪大・院・理・生物学, (2)金沢大・院・自然科学・物質科学
11:15	1aF08 菌寄生植物ショウキラン属(ラン科)とその根茎に内生する菌根菌との対応関係 ○横山 潤(1), 福田 達哉(2), 小泉 やよい(3), 糠塚 ゆりか(3), 三吉 一光(4), 辻田 有紀(5), 遊川 知久(5) (1)山形大・理・生物, (2)高知大・農・森林科学, (3)東北大・院・生命科学, (4)秋田県立大・生物資源科学, (5)国立科学博物館	1aG08 ヒヤクニチソウ単離葉肉細胞の管状要素分化・リグニン化にジャスモン酸・メチルジャスモン酸が及ぼす影響の解析 屋地 貴則(1), 金田 大輝(2), ○佐藤 康(1) (1)愛媛大・院・理工・環境機能, (2)愛媛大・理・生物		1aI08 伊豆半島におけるホソバテンナンショウとイズテンナンショウの交雑現象の解析 ○柿嶋 聡, 大井・東馬 哲雄, 邑田 仁 東大・院・理・植物園	1aJ08 葉緑体光定位運動に働くヒメツリガネゴケフィトクロムの解析 ○上中 秀敏, 門田 明雄 都立大・院・理
11:30	1aF09 広域分布する菌類従属栄養植物にみられる菌根菌の高い特異性:ラン科イモネヤガラを例として ○辻田 有紀, 遊川 知久 国立科博・筑波実験植物園	1aG09 ペルオキシダーゼアインザイム CWPO-C による高分子リグニンの酸化機構 ○堤 祐司, 佐々木 慎弥, 清永 裕子, 近藤 隆一郎 九大・院・農	11:30~12:00 若手奨励賞受賞講演  原始紅藻におけるミトコンドリア分裂機構の解析  西田敬二 立教大・理・極限生命情報研究センター	1aI09 ゴヨウアケビの花の匂いと系統分類学的研究 東 浩司 京都大院・理・植物	1aJ09 水表面性黄色色藻 <i>Chromophyton rosanoffii</i> (ヒカリモ)に見られる光反射の研究 ○野水 美奈(1), 松永 茂(2), 井上 勲(1) (1)筑波大・院・生命環境, (2)総研大・葉山高等研
11:45	1aF10 ラン型菌共生の起源と進化-2 ヤクシマラン属における菌根菌の多様性 ○遊川 知久(1), 辻田 有紀(1), Richard P. Shefferson(2), 横山 潤(3) (1)国立科博・植物, (2)森林総研, (3)山形大学・理学部・生物			1aI10 マメ科ジャケツイバラ・ネムノキ亜科植物におけるカルコン異性化酵素遺伝子の分子進化 ○秋田 麻寿美, 明石 智義, 杉本 学, 嶋田 典基, 綾部 真一, 内山 寛 日大・院・生物資源・応用生命	1aJ10 黄緑色藻における光応答反応 ○高橋 文雄, 片岡 博尚 東北大・院・生命科学
12:00					

## 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	A会場 (講義棟 1階) シンポジウム	B会場 (講義棟 1階) シンポジウム	C会場 (講義棟 3階) 発生・形態形成	D会場 (講義棟 3階) 細胞骨格・運動	E会場 (講義棟 4階) シンポジウム
13:00	細胞壁構築・制御機構の新展開 ～植物の高次機能における細胞壁の役割～ オーガナイザー：本瀬宏康(東大・総合文化) 岩井宏暁(筑波大・生命環境) 石井 忠(森林総研)  13:00 はじめに 岩井宏暁(筑波大・生命環境)	バイオマス資源をいかに有効利用するか ～植物機能を最大限に引き出すために～ 共催：東京理科大学総合研究機構再生工学研究センター オーガナイザー：島田浩章(東京理科大・生物工)  13:00 はじめに 島田浩章(東京理科大・生物工)	1pC01 angustifolia3 は葉の向背軸に異常を示す変異株の表現型を促進する ○堀口 吾朗, 塚谷 裕一 東大・院・理	1pD01 緑葉ペルオキシソームの局在機構における細胞骨格の役割 ○及川 和聡(1), 真野 昌二(1), 近藤 真紀(1), 林 誠(1), 加川 貴俊(2), 松永 茂(3), 東 正一(4), 渡辺 正勝(3), 西村 幹夫(1) (1)基生研・細胞生物, (2)基生研・光情報, (3)総研大・光基礎科学, (4)基生研・大型スペクトル	光合成色素の多様性と生態系 オーガナイザー：三室守 (京大・地球環境学 堂)  13:00 はじめにーシンポジウム(企画)の目的 三室守 (京大・地球環境学 堂)  13:05 1pSE1 光合成色素の多様性と生態系での意義 三室守 (京大・地球環境学 堂)
13:15	13:05 1pSA1 ペクチン-ホウ素架橋形成関連遺伝子の形態形成における役割 岩井宏暁, 酒井慎吾, 佐藤 忍(筑波大・生命環境)	13:05 1pSB1 イネ種子の貯蔵物質合成を決める鍵因子の解明 島田浩章(東京理科大・生物工)	1pC02 葉形制御機構におけるROTUNDIFOLIA4 ペプチドとブラシノステロイドの相互作用 ○池内 桃子(1), 堀口 吾朗(1), 山口 貴大(2), 塚谷 裕一(1,2) (1)東大・院・理・進化, (2)基生研	1pD02 シロイヌナズナにおける葉緑体光定位運動を制御する KAC タンパク質の解析 ○末次 憲之(1), 山田 岳(2), 米倉 恒(3), 上田 太郎(3), 門田 明雄(2), 和田 正三(1) (1)基生研・光情報, (2)首都大・院・理工・生命科学, (3)産総研・セルエン지니어リング	
13:30	13:30 1pSA2 ペクチン多糖アラビナンの機能と生合成機構 石井 忠(森林総研)	13:30 1pSB2 組換え植物を用いた生分解性プラスチックの生産 松本謙一郎(北大・生物機能高分子)	1pC03 単面葉発生機構の分子遺伝学的解析 ○山口 貴大(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)基生研, (2)東大院・理	1pD03 細胞質分裂機構の新しいモデル：モデルの再検討と検証 ○村田 隆(1,2), 長谷部 光泰(1,2) (1)基生研・生物進化, (2)総研大・生命科学	
13:45			1pC04 ”葉”を 目指した細胞分裂・伸長・移動モデル ○矢野 寛士(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)基生研, (2)東大院・理	1pD04  (発表取り消し)	
14:00	13:55 1pSA3 細胞壁構築におけるシロイヌナズナ SHV3 とそのパラログの役割 林 晋平・平山隆志(横浜市大院・国際総合、理研)	13:55 1pSB3 植物におけるカドミウム耐性と吸収能ーファイトレメディエーションへの応用 吉原利一(電力中研)	1pC05 ↑ゲノム倍数性と細胞サイズ制御の関係：細胞伸長欠損変異体の倍数化による解析 ○塚谷 裕一(1,2), Christian Breuer(3), Nicola Stacey(3), 藤倉 潮(1), 堀口 吾朗(1), 杉本 慶子(4) (1)東京大・院・理・生物学, (2)基生研, (3)John Innes Centre, (4)理研・植物科学セ	1pD05 NMCP1 における細胞核表層への移行に機能する領域の特定 ○木村 祐太(1), 黒田 千絵(1), 藤野 介延(1), 井上 正保(2), 増田 清(1) (1)北大・院・農, (2)秋田県立大学・生物資源	14:05 1pSE3 光エネルギー供給のバランス維持は生態系で役に立つか 園池公毅 (東大・新領域)

# 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	F会場 (講義棟 4階) シンポジウム	G会場 (講義棟 7階) 細胞小器官	H会場 (講義棟 7階) 代謝・物質集積/理科教育	I会場 (講義棟 7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟 7階) 環境応答
13:00	藻類学・プロテオミクスが招く植物科学 オーガナイザー: 石田健一郎、稲垣祐司(筑波大・院・生命環境)  13:00 1pSF1 一次植物における elongation factor (EF)-like 遺伝子の侵入・EF-1a 機能乗取り 稲垣祐司 (筑波大・院・生命環境)	1pG01 vam3の抑圧変異体の選抜と解析 ○海老根 一生(1)、植村 知博(1)、中野 明彦(1,2)、上田 貴志(1) (1)東大・院理系・生物学、(2)理研・中央研・生体膜	1pH01 Characterization of a Fasciclin-like Protein with Glucopyranosidase Activity in the Terrestrial Cyanobacterium <i>N. commune</i> ○Fatty Morsy(1)、葛葉 聡美(2)、高荷 弥生(3)、坂本 敏夫(1) (1)金沢大・院・自然・生命科学、(2)金沢大・理・生物、(3)金沢大・院・自然・生物化学	1pI01 ヤマノイモ目の種皮に共通する細胞構造とその発生 ○後藤 悠、戸部 博 京大・院・理・植物	1pJ01 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> の chLAPX 遺伝子を導入したシロイヌナズナの機能解析 ○廣岡 俊亮(1)、三角 修己(2)、八木沢 美美(2)、阪後 貴之(1)、橋本 正樹(1)、浅野 啓太(1)、黒岩 晴子(2)、黒岩 常祥(2) (1)立教大・院・理・生命理学、(2)立教大・理・極限生命情報センター
13:15	13:20 1pSF2 海洋における有機物の動態に与える微生物食物網のインパクト 柴田 晃 (東大・海洋研)	1pG02 シロイヌナズナの R-SNARE AtVamp727 の機能解析 ○岡谷 祐哉(1)、海老根 一生(1)、伊藤 瑛海(1)、台信 友子(1)、郷 達明(1)、植村 知博(1)、中野 明彦(1,2)、上田 貴志(1) (1)東大・院・理・生物学、(2)理研・中央研	1pH02 ラン藻における貯蔵多糖合成代謝の独自の進化 ○鈴木 英治(1)、小出 圭一(1)、高橋 秀和(1)、鈴木 倫子(1)、藤田 直子(1)、北村 進一(2)、藏野 憲秀(3)、中村 保典(1) (1)秋田県大・生物資源、(2)大阪府大・生命環境、(3)海洋バイオ研	1pI02 アンボレラの卵装置は4助細胞をもつ 戸部 博 京大・院・理・植物	1pJ02 極限環境藻類に由来する H <sup>+</sup> -ATPase の高等植物への導入とその酸性耐性に対する効果 ○三角 修己(1)、八木沢 美美(2)、橋本 正樹(2)、廣岡 俊亮(2)、黒岩 晴子(1)、黒岩 常祥(1,2) (1)立教大・極限生命セ、(2)立教大・院・理・生命
13:30	13:40 1pSF3 ボルボックス胚の形態形成運動「インバージョン」の分子メカニズム 豊岡博子、石田浩一、西井一郎 (理研・フロンティア)	1pG03 Ara6 エンドソームを介した植物特異的な情報伝達機構の解析 ○伊藤 瑛海(1)、白井 貴之(1)、植村 知博(1)、上田 貴志(1)、中野 明彦(1,2) (1)東大・院理系・生物学、(2)理研・中央研	1pH03 大腸菌発現系を用いたホウレンソウシステイン合成酵素様タンパク質の解析 ○野田 実希(1)、児玉 浩明(2) (1)千葉大・院・自然科学、(2)千葉大・園芸	1pI03 葉緑体 <i>rbcL</i> 遺伝子に基づくカヤツリグサ科の花序の進化 ○平原 友紀、星野 卓二 岡山理大・院・総情・数理環境	1pJ03 ラン色細菌 <i>Synechocystis</i> sp. PCC6803 における酸性ストレスに特異的に応答する遺伝子( <i>str0967</i> と <i>slr0939</i> )の解析 ○森山 淳(1)、長谷山 陽平(1)、吉野 由佳(1)、鈴木 健裕(1)、外村 紳一郎(1)、梅野 伸彰(1)、池内 昌彦(3)、榎並 勲(1)、佐藤 修正(4)、中村 保一(4)、田畑 哲之(4)、太田 尚孝(1,2) (1)東理大・理・生物、(2)東理大・再生工学センター、(3)東大・教養・生物、(4)かずさ DNA 研究所
13:45	13:45 1pSF4 そんなのアリ?藻類の変わって光センサーたち 松永 茂 (総研大・院・先端科学研究科)	1pG04 緑藻におけるペロオキシソーム輸送シグナルの機能解析 ○篠崎 晃子、林 八寿子 新潟大・院・自然科学	1pH04 石油植物ユーフォルビアのスクアレンシンターゼ遺伝子の解析 中谷内 修、○内田 英伸、竹村 美保、大山 莞爾 石川県大・生物資源	1pI04 トケイソウ科の分子系統解析 徳岡 徹 京大・人環	1pJ04 プロモキシニルの植物細胞に対する作用機構 森本 寛己 兵庫県立大・院・生命理学・生命
14:00	14:00 1pSF4 そんなのアリ?藻類の変わって光センサーたち 松永 茂 (総研大・院・先端科学研究科)	1pG05 原始紅藻におけるリソソーム様構造の解析 ○八木沢 美美、西田 敬二、吉田 昌樹、黒岩 晴子、黒岩 常祥 立教大・理・極限	1pH05 ツバキ属植物のテオブロミンシンターゼ遺伝子の構造と機能 ○石田 麻里子(1)、小池 里紗(2)、宮地 茉莉江(2)、水野 幸一(3)、谷川 奈津(4)、加藤 美砂子(1) (1)お茶の水大・院・ライフサイエンス、(2)お茶の水大・理・生物、(3)秋田県立大・生物資源、(4)農研機構・花き研	1pI05 カワツルモ科カワツルモ属 ( <i>Ruppia</i> , <i>Ruppiaceae</i> ) の分子系統 ○伊藤 優(1)、田中 法生(2)、大井・東馬 哲雄(1)、邑田 仁(1) (1)東大・院・理・植物園、(2)国立科博・植物園	1pJ05 タバコとシロイヌナズナの培養細胞における UV 応答性細胞死のメカニズム ○平松 拓也(1)、角野 貴志(2)、古市 卓也(3)、河野 智謙(1) (1)北九州市大・院・国際環境工、(2)九州大・院・農、(3)エアランゲン大学

## 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	A会場 (講義棟1階) シンポジウム	B会場 (講義棟1階) シンポジウム	C会場 (講義棟3階) 発生・形態形成	D会場 (講義棟3階) 細胞骨格・運動	E会場 (講義棟4階) シンポジウム
14:15	14:20 1pSA4 GPI アンカー型タンパク質の細胞壁形成における役割 本瀬宏康(東大・総合文化)	14:20 1pSB4 バイオマス生産性に関する量的形質の解析とQTL育種 矢野昌裕(農業生物資源研・QTLゲノム育種研究センター)	1pC06 シロイヌナズナ低分子量GTPase Ara7・Rha1の発生における機能 ○台信 友子(1), 植村 知博(1), 上田 貴志(1), 中野 明彦(1,2) (1)東大・院・理・生物科学, (2)理研・中央研・生体膜	1pD06 タイムラプスイメージングによる細胞板の発達におけるアクチン繊維の機能解析 ○桧垣 匠, 朽名 夏麿, 佐野 俊夫, 馳澤 盛一郎 東京大・院・新領域	14:35 1pSE4 衛星による海洋での第一次生産性の評価モデル 笹岡晃征 (海洋研究開発機構)
14:30		1pC07 葉の横方向への極性細胞伸長を司るANGSTIFOLIAの細胞内局在性の解析 ○南澤 直子, 堀口 吾朗, 上田 貴志, 中野 明彦, 塚谷 裕一 東大・院・理	1pD07 孔辺細胞アクチン繊維の立体的配向の解析: 点分布関数を利用した立体再構築法の開発 ○朽名 夏麿, 桧垣 匠, 佐野 俊夫, 馳澤 盛一郎 東大・院・新領域・先端生命		
14:45	14:45 1pSA5 形態形成とストレス応答におけるリグニン生成の役割と分子機構 徳永順土, 佐藤 康(愛媛大・院・理工)	14:45 1pSB5 農業現場の視点からみた植物機能の利用 林 浩昭(くにさき農業協同組合)	1pC08 ヒメツリガネゴケAINTEGUMENTA相同遺伝子は茎葉体メリステムの分化を制御する ○青山 剛士(1,2), 日渡 祐二(1,2), 執行 美香保(4), 伊藤 元己(5), 長谷部 光泰(1,2,3) (1)総研大・生命科学, (2)基生研・生物進化, (3)JST・ERATO, (4)東大・院・農, (5)東大・院・総合文化	1pD08 ケミカルジェネティクスによる表層微小管-細胞壁相互作用に対する新規阻害剤の同定と作用機序の解析 ○米田 新(1), 近藤 陽一(1), 馳澤 盛一郎(2), 長田 裕之(3), 松井 南(1) (1)理研・PSC, (2)東大・院・新領域, (3)理研・NPDepo	
15:00	15:10 1pSA6 花茎の形態形成と細胞壁関連遺伝子 横山隆亮・西谷和彦(東北大)	15:10 1pSB6 農林水産バイオマス研究の展開方向 井手 任(農水省農林水産技術会議事務局)	1pC09 シロイヌナズナの温度感受性突然変異 <i>rid3</i> および <i>rgd3</i> の <i>CUC</i> ・ <i>STM</i> 経路に対する影響 ○玉置 裕章(1), 相田 光宏(2), 田坂 昌生(2), 杉山 宗隆(1) (1)東京大・院・理・植物園, (2)奈良先端大・バイオ	1pD09 作用機序の異なるアクチン毒による分裂準備帯の微小管とアクチン繊維への影響の比較 ○藪内 隆俊, 中井 朋則, 峰雪 芳宣 兵庫大・院・生命	
15:15			1pC10 シロイヌナズナの発生・成長における snRNA 転写活性化の重要性 ○大谷 美沙都(1), 出村 拓(1), 杉山 宗隆(2) (1)理研・PSC, (2)東京大・院・理・植物園	1pD10 アオミドロにおけるロゼット型仮根の誘導 ○池谷 仁里, 園部 誠司, 新免 輝男 兵庫県立大・院・生命科学・生命	15:05 1pSE5 藻類の光合成色素系とシステムの進化・退化 村上明男(神戸大・内海城環境教育研究センター)

# 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	F会場 (講義棟 4階) シンポジウム	G会場 (講義棟 7階) 細胞小器官	H会場 (講義棟 7階) 代謝・物質集積/理科教 育	I会場 (講義棟 7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟 7階) 環境応答
14:15	14:20 1pSF5 ミドリゾウリムシと共生 クロレラの細胞内共生成 立機構 児玉有紀・藤島政博(山 口大・院・理工)	1pG06 酵母ミトコンドリア核様 体のヌクレアーゼ感受性 ○宮川 勇, 藤村 良子, 藤田 由香, 門脇 祐 山口大・理・生物	1pH06 ミヤコグサの MYB 型転 写因子 LjTT2-1, -2, -3 の 機能解析 ○由田 和津子(1), 岩坂 吏得子(2), 佐藤 修正(3), 金子 貴一(3), 田畑 哲之 (3), 作田 正明(1,2) (1)お茶の水大・院・人間 文化, (2)お茶の水大・院・ ライフサイエンス, (3)か ずさ DNA 研	1pI06 SUC1 遺伝子を用いた Plantago 亜属の分子系統 分類 ○石川 直子(1), 横山 潤 (2), 塚谷 裕一(1,3) (1)基生研, (2)山形大・ 院・理, (3)東大・院・理	1pJ06 シロイヌナズナ培養細胞 におけるオゾン応答性細 胞死メカニズム ○河野 智謙(1), 平松 拓 也(1), Rafik Errakhi(2), Francois Bouteau(2) (1)北九州市大・院・国際 環境工, (2)パリ第7大学
14:30	14:40 1pSF6 葉緑体へのタンパク質輸 送シグナルの多様性 平川泰久・石田健一郎(筑 波大・院・生命環境)	1pG07 真正粘菌のミトコンドリア DNA 結合タンパク質 の解析 ○伊藤 喜重(1), 泉 亜紀 子(2), 森 稔幸(3), 前田 桂(2), 堂前直(4), 東山 哲也(5), 黒岩 常祥(6), 室伏 きみ子(2), 河野 重 行(1), 佐々木 成江(5) (1)東大・院・新領域・先 端生命, (2)お茶大・院・ 人間文化, (3)理研・FRS・ 独立主幹, (4)理研・ADSC, (5)名大・理・生命学, (6) 立教大・極限生命情報研 究センター	1pH07 ハウレンソウから単離し た MYB 型転写因子の機 能解析 ○山本 真季子(1), 大槻 瞳(1), 嶋田 勢津子(2), 作田 正明(1) お茶の水大・院・ライフ サイエンス(1), お茶の水 大・生活環境研究セン ター	1pI07 ツブキ属の系統解析 ○野村 尚史(1), 瀬戸口 浩彰(2), 高相 徳志郎(1) (1)総合地球環境学研 究所, (2)京大・人環・相関 環境	1pJ07 シロイヌナズナの細胞死 における AtSmac 遺伝子 の機能解析 ○四方 明格(1), 二瓶 晋 (1), 賀屋 秀隆(2), 朽津 和幸(1,2) (1)東京理科大院・理工・ 応用生物, (2)東京理科 大・ゲノム
14:45		1pG08 細胞周期によるミトコ ンドリア分裂の制御機 構 ○西田 敬二(1), 八木沢 美美(1), 黒岩 晴子(1), 吉田 大和(1,2), 吉田 昌 樹(1), 黒岩 常祥(1) (1)立教大・理・極限, (2) 東京大・院・新領域	1pH08 タデ科ギンギシ属植物の シュウ酸代謝解析 ○宮城 敦子(1), 高橋 秀 行(2), 西村 芳樹(1), 川 合 真紀(1,3), 内宮 博文 (1,2) (1)東大・分生研, (2)岩手 生工研, (3)CREST, JST	1pI08 屋久島の溪流沿い植物ホ ソバハグマ(キク科)の集 団遺伝構造 ○三井 裕樹, 瀬戸口 浩 彰 京大・院・人間・環境	1pJ08 異種発現系を用いたシロ イヌナズナ NADPH オキ シダーゼ AtroboD の活性 制御機構の解析 ○菱沼 悠(1), 小笠原 よ う子(1), 平岡 吾朗(1), 木村 幸恵(1), 先崎 栄里 子(1), 湯本 史明(2), 賀 屋 秀隆(3), 永田 宏次 (4), 田之倉 優(4), 朽津 和幸(1,3) (1)東京理科大院・理工・ 応用生物, (2)慈恵医大・ 生理学 2, (3)東京理科 大・ゲノム, (4)東大院・ 農学生命・応用生命科学
15:00		1pG09 葉緑体分裂(PDF)マシ ンのプロテオーム解析に よる構成タンパク質プロ ファイリングと機能解析 ○吉田 大和(1,2), 諫山 拓也(3), 廣岡 俊亮(2), 若松 佑樹(4), 西田 敬二 (2), 吉田 昌樹(2), 黒岩 晴子(2), 河野 重行(1), 黒岩 常祥(2) (1)東京大・院・新領域・ 先端生命, (2)立教大・理・ 極限生命情報研究セン ター, (3)東北大・院・医 学系研究科, (4)東京大・ 院・総合文化・広域科学	1pH09 オオカナダモの茎切片か ら放出される紅葉促進因 子 ○百瀬 忠征(1), 阿部 裕 (1), 合田 幸広(2), 小関 良宏(1) (1)東京農工大・工・生命 工, (2)国立医薬品食品衛 生研究所	1pI09 EST-SSR 多型を用いたタ ブノキ集団の遺伝的分化 の地理的パターン ○瀬尾 明弘(1), 篠原 涉 (2), 村上 哲明(2), 湯本 貴和(1) (1)地球研, (2)首都大・牧 野標本館	1pJ09 植物病原菌由来のタンパ ク質性エリシターにより 誘導されるタバコ実生の 成長抑制における細胞質 Ca <sup>2+</sup> 動態変化の役割 ○林 晃之(1,2), 本間 洋 平(1), 新井 修(1), 門田 康弘(1), 濱本 宏(3), 朽 津 和幸(1,2,4) (1)東京理科大・理工・応 用生物科学, (2)東京理科 大・ナノ健康センター, (3) 理研・PSC・環境植物, (4) 東京理科大・ゲノムセン ター・細胞シグナル制御

15:15		<p>1pG10          微細緑藻ナノクロリスの培養条件による FtsZ の単リング・多重リング変換と DNA 合成          ○墨谷 暢子, 尾張 智美, 平田 愛子, 河野 重行          東京大・院・新領域・先端生命</p>	<p>1pH10          アメリカデイゴ (<i>Erythrina crista-galli</i>) の花に含まれるフラボノイド糖転移酵素の諸性質          ○有田 哲矢, 寺本 進, 吉玉 國二郎          熊本大・院・自然科学</p>	<p>1pI10          アブラナ科ミヤマタネツケバナの遺伝的分化と地理的構造          ○池田 啓(1), 仙仁 径(3), 藤井 紀行(2), 瀬戸 浩彰(1)          (1)京都大・院・人環, (2)熊本大・院・自然科学, (3)首都大・牧野</p>	<p>1pJ10          アポエクオリン発現培養細胞を用いたイネのストレス誘導性 Ca<sup>2+</sup> 動員制御機構の解析          ○濱田 晴康(1), 来須 孝光(1), 杉山 淑美(1), 岩崎 洋平(1), 能鹿島 央司(1), 宮尾 安藝雄(3), 廣近 洋彦(3), 渋谷 直人(4), 朽津 和幸(1,2)          (1)東京理科大院・理工・応用生物, (2)東京理科大・ゲノムセンター・細胞シグナル制御, (3)農業生物資源研・分子遺伝, (4)明治大・農・生命科学</p>
-------	--	--	--	--	--

## 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	A会場 (講義棟1階) シンポジウム	B会場 (講義棟1階) シンポジウム	C会場 (講義棟3階) 発生・形態形成	D会場 (講義棟3階) 細胞骨格・運動	E会場 (講義棟4階) シンポジウム
15:30	15:35 おわりに～総合討論 石井 忠(森林総研)	15:35 総合討論	1pC11 シロイヌナズナ変異体 <i>rrd1</i> 、 <i>rrd2</i> 、 <i>rid4</i> における 温度依存的な帯化根形成 の解析 ○大塚 蔵嵩, 杉山 宗隆 東京大・院・理・植物園	1pD11 オジギソウ屈曲運動にお けるアクチン結合/束化 タンパク質ビリンの解析 ○朝倉 正教, 齊藤 和孝, 神沢 信行, 土屋 隆英 上智大・院・理工・化	15:35 総合討論
15:45			1pC12 核局在型の微小管関連タ ンパク質 MAP190 の機能 解析 ○五十嵐 久子(1), Jen Topping(2), Michael Deeks(2), Timothy Hawkins(2), Andrei Smertenko(2), 園部 誠司 (3), 新免 輝男(3), Keith Lindsey(2), Patrick Hussey(2) (1)理研・PSC, (2)University of Durham・ ICBL, (3)兵庫県立大学・ 院・理	1pD12 オジギソウ屈曲運動にお ける不応期の解析 ○高原 正裕, 星野 吉徳, 千葉 真樹子, 神澤 信行, 土屋 隆英 上智大・院・理工・化	
16:00			1pC13 FAMA は気孔分化におい て分裂と分化を制御する マスター因子である。 ○伊藤(大橋) 恭子(1,2), Dominique Bergmann(1) (1)Stanford University, (2) 東大・院・理	1pD13 ムジナモ捕虫葉における 膨圧運動機構の解析 ○安井 悦子(1), 上原 健 生(1), 大西 美輪(1), 小 菅 桂子(2), 深城 英弘 (1), 三村 徹郎(1) (1)神戸大・院・理・生物, (2)神戸大・遺伝子実験セ ンター	
16:15			1pC14 ミトコンドリアに局在す る膜脂質カルジオリピン が形態形成に果たす役割 ○片山 健太(1), 和田 元 (1,2) (1)東大・院・理・植物, (2) 東大・院・総合文化	1pD14 褐虫藻の巡回運動: 超高 速ビデオ顕微鏡を用いた 解析 ○石川 依久子, 河野 弘 幸, 宮脇 敦史 理研・BSI	
16:30			1pC15 ストレス応答花成におけ るフェニルアラニンアン モニアラーゼで制御され る代謝系の関与 ○和田 楓(1), 竹能 清俊 (1,2) (1)新潟大・院・自然科学, (2)新潟大・理・生物		
16:45			1pC16 ネナシカズラの寄生根形 成を誘導する刺激に対す る初期応答遺伝子の発現 パターン ○佐々木 綾子(1), 若杉 達也(1), 古橋 勝久(2), 山田 恭司(1) (1)富山大・院・理工, (2) 名古屋植物資源研究所		

# 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	F会場 (講義棟 4階) シンポジウム	G会場 (講義棟 7階) 細胞小器官	H会場 (講義棟 7階) 代謝・物質集積/理科教育	I会場 (講義棟 7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟 7階) 環境応答
15:30		<p>1pG11 ダイナミンを指標とした葉緑体外包膜分裂系の起源に関する解析 ○宮城島 進也, 岡崎 久美子, 中西 弘充 理研・FRS</p>	<p>1pH11 赤色系クレマチス品種の花に含まれるアントシアニン ○竹村 知子(1,3), 橋本政典(2), 松本 定(3), 岩科 司(1,3) (1)茨大・連合院・農, (2)茨大・連携院・農, (3)国立科博・植物</p>	<p>1pI11 日本列島におけるトサミズキ属(マンサク科)の系統地理 山中 美幸(1), 小林 史郎(2), ○瀬戸口 浩彰(1) (1)京大・院・人環, (2)高知県立牧野植物園</p>	<p>1pJ11 タバコ培養細胞 BY-2 の酸化ストレス応答における TPC ファミリー-Ca<sup>2+</sup> チャネルの機能解析 ○塚田 慧美(1), 林 晃之(1,2), 三木 悠意(1), 門田 康弘(1,3), 朽津 和幸(1,2,4) (1)東京理科大・院・理工・応用生物学, (2)東京理科大・ナノ健康センター, (3)理研・PSC・植物免疫, (4)東京理科大・ゲノムセンター・細胞シグナル制御</p>
15:45		<p>1pG12 葉緑体形成不全を示すシロイヌナズナ MurE 変異体の色素体構造 ○鍋島 一真(1), Marlon Garcia(1), 明賀 史純(2), 武智 克彰(1), 佐藤 博(3), 永田 典子(4), 滝尾 進(5), 篠崎 一雄(2), 高野 博嘉(1) (1)熊大・院・自然科学, (2)理研・植物科学センター, (3)熊大・理, (4)日本女子大・理, (5)熊大・沿岸域センター</p>	<p>1pH12 黄色系クレマチス品種に含まれる色素成分としてのフラボノイド ○岩科 司(1), 橋本 政典(2), 松本 定(1) (1)国立科博・植物, (2)茨大・連携院・農</p>	<p>1pI12 マングローブ植物の分子系統地理:新大陸における <i>Rhizophora mangle</i> (ヒルギ科)の明瞭な遺伝的分化 ○田村 茉莉子(1), 高山 浩司(2), 立石 庸一(3), 梶田 忠(1) (1)千葉大・院・理, (2)千葉大・理・JSPS 特別研究員, (3)琉球大・教育・理科</p>	<p>1pJ12 イネのエリシター誘導性 Ca<sup>2+</sup>制御型プロテインキナーゼ (CIPK) の単離と機能解析 ○北川 陽一郎(1), 来須 孝光(1), 濱田 淳平(1), 朽津 和幸(1) (1)理科大・院・理工・応生, (2)理科大・ゲノム・細胞シグナル</p>
16:00		<p>1pG13 シロイヌナズナ葉緑体の対称分裂は MinD と MinE の活性のバランスに依存する ○藤原 誠(1,2), 箸本 春樹(2), 阿部 知子(1), 吉田 茂男(1), 佐藤 直樹(2), 伊藤 竜一(1,3) (1)理研, (2)東大・院・総文化, (3)琉球大・理</p>	<p>1pH13 琉球列島産イワタバコ科絶滅危惧数種のフラボノイド ○村井 良徳(1), 國府方 吾郎(1,2), 横田 昌嗣(3), 岩科 司(1,2) (1)茨大・連合院・農, (2)国立科博・植物, (3)琉大・理・海洋自然</p>	<p>1pI13 熱帯雪線環境における種分化について 武村 敏彦 武村 研</p>	<p>1pJ13 オオカナダモの硝酸吸収における根とシュートの相互作用 ○高柳 周(1), 長谷川 博(2) (1)滋賀県大・院・環境, (2)滋賀県大・環境</p>
16:15		<p>1pG14 シロイヌナズナ DNA ポリメラーゼ I ホモログ遺伝子の色素体・ミトコンドリア両ゲノム複製への関与 和田 陽介(2), 浅野 智哉(1), 西山 智明(1), 西内 巧(1,2), ○山口 和男(1,2) (1)金沢大・学際・ゲノム機能, (2)金沢大・院・自然・生命</p>	<p>1pH14 チゴユリ属植物に含まれるフラボノイド成分の比較 ○齊藤 由紀子(1,2), 岩科 司(1,2), 國府方 吾郎(1,2) (1)茨大・連合院・農, (2)国立科博・植物</p>	<p>1pI14 ゼンマイ属の系統と生物地理 ○加藤 雅啓(1), 堤 千絵(1), 角川 洋子(1), 植村 和彦(2) (1)科博・植物, (2)科博・地学</p>	<p>1pJ14  (発表取り消し)</p>
16:30		<p>1pG15 非光合成型色素体におけるバクテリア型 RNA ポリメラーゼの役割 ○酒井 敦(1), 仁尾 明日香(1), 山下 香織(1), 田草川 真理(2), 勝又 智美(1) (1)奈良女子大・理・生物, (2)奈良女子大・院・人間文化・生物</p>	<p>1pH15 高等学校生物における遺伝子・DNA 教育の教材化に関する実践的研究 貝沼喜兵 元筑波大附駒場中・高</p>	<p>1pI15 CAPS マーカーによって示唆された外生菌根菌オニグチ類の mtDNA タイプ間における生殖的隔離 佐藤 博俊(1,2), ○村上 哲明(2) (1)京大・院・理・植物, (2)首都大・牧野標本館</p>	<p>1pJ15 クラミドモナスの配偶子誘導関連遺伝子の発現における 4-<i>t</i>-オクテルフェノールの影響 米田 彩佳 福岡女子大・人間環境</p>
16:45		<p>1pG16 白色子葉形態を示すシロイヌナズナ突然変異体 <i>apg7</i> における色素体解析 ○庄野 由里子(1), 板山 俊一(2), 望月 伸悦(3), 明賀 史純(4), 篠崎 一雄(4), 本橋 令子(2), 永田 典子(1) (1)日本女子大・院・理, (2)静岡大・農, (3)京大・院・理, (4)理研・PSC</p>		<p>1pI16 ウメノキゴケの遺伝的集団構造と選択圧 ○大村 嘉人(1), 河地 正伸(1), 田辺 雄彦(1), 笠井 文絵(1), 三沢 計治(2) (1)国環研, (2)東大・理・生物学</p>	<p>1pJ16 藍藻毒素分解細菌の生育条件に関する研究 ○佐藤 舞(1), 石井 洋(2), 安部 俊彦(1) (1)東海大・院・海洋, (2)東海大・清水教養教育</p>

## 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	A会場 (講義棟 1階) シンポジウム	B会場 (講義棟 1階) シンポジウム	C会場 (講義棟 3階) 発生・形態形成	D会場 (講義棟 3階) 細胞骨格・運動	E会場 (講義棟 4階) シンポジウム
17:00			1pC17 蘚類における胞子体形成過程の解明ー 胞子体と配偶体の接続部に着目してー ○鶴沢 美穂子(1), 樋口正信(2) (1)東大・院・理・生物科学, (2)国立科学博物館・植物		
17:15					
17:30					
18:30	18:30-19:30 ミキサー (ポスター会場) 18:30-20:30 関連集会 「日本シダ学会」(I会場) 18:30-20:30 関連集会 「生体成分を主とした集い」(H会場) 18:30-20:30 関連集会 「日本地衣学会集会」(J会場)				

## 口頭発表 第1日 9月7日(金) 午後

	F会場 (講義棟4階) シンポジウム	G会場 (講義棟7階) 細胞小器官	H会場 (講義棟7階) 代謝・物質集積/理科教育	I会場 (講義棟7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟7階) 環境応答
17:00		1pG17 高温障害による色素体の変異について ○黒岩 晴子(1), 三角 修己(1), 八木沢 英美(2), 藤原 崇之(2), 橋本 正樹(2), 阪後 貴之(2), 廣岡 俊亮(2), 黒岩 常祥(1,2) (1)環境生命セ, (2)立教大・院・理		1pI17 ヒラアオノリのマイクロサテライトとオルガネラのDNA多型によるオルガネラ遺伝解析 ○加賀美 弥生(1), 新井 達(1), 茂木 祐子(1), 桑野 和可(2), 河野 重行(1) (1)東京大・院・新領域・先端生命, (2)長崎大・院・生産科学	1pJ17 CO <sub>2</sub> およびABA応答性に異常をもつシロイヌナズナ突然変異体 <i>lot1</i> の単離と解析 ○湯田園 拓郎, 橋本 美海, 射場 厚 九州大・院・システム生命・植物生理
17:15		1pG18 シロイヌナズナ培養細胞におけるイノシトールリン酸合成機構の解析 ○田中 由祐(1), 大西 美輪(2), 関口 陽子(3), 中川 強(4), 深城 英弘(2), 三村 徹郎(2) (1)神戸大, (2)神戸大, (3)日本ダイオネクス(株), (4)島根大		1pI18 New records of <i>Padina</i> species from subtropical water of Japan Ni Ni Win(1), 新井章吾(2), 羽生田岳昭, 川井 浩史(3) (1)神戸大・自然科学, (2)海藻研究所, (3)神戸大・内海城	1pJ18 ハイバースペクトルセンサを用いた内的ストレス状態の非破壊的検出法の構築 ○松田 修, 藤田 貴大, 田中 彩子, 射場 厚 九大・院・理・生物
17:30					
18:30	<p>18:30-19:30 ミキサー (ポスター会場)</p> <p>18:30-20:30 関連集会 「日本シダ学会」(I会場)</p> <p>18:30-20:30 関連集会 「生体成分を主とした集い」(H会場)</p> <p>18:30-20:30 関連集会 「日本地衣学会集会」(J会場)</p>				

## 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午前

	A会場 (講義棟 1階)	B会場 (講義棟 1階) JPR シンポジウム	C会場 (講義棟 3階)	D会場 (講義棟 3階)	E会場 (講義棟 4階) シンポジウム
9:00		21世紀の植物科学を展望する オーガナイザー：西谷和彦 (東北大)  第一部 基調講演  9:00 2aSB1 ダーウィン仮説から考える進化の行方～進化ゲノム学入門～ 清水健太郎 (チューリヒ大・理) コメンテーター 西山智明 (金沢大・学際科学実験センター)			植物トランスクリプトーム解析の最前線 オーガナイザー：関原明(理研 PSC)  9:00 はじめに 関原明(理研 PSC)  9:05 2aSE1 small RNA の生成から細胞質での翻訳抑制まで 渡辺雄一郎(東京大学)
9:15					
9:30					9:35 2aSE2 花成制御におけるクロマチン因子 LHP1(TFL2)の役割 後藤弘爾(岡山県生物科学総合研究所)
9:45		9:40 2aSB2 ゲノムズベース作物戦略～人類共存の基盤を作る～ 白須賢 (理研・植物科学センター) コメンテーター 芦刈基行 (名古屋大・生物機能開発利用研究センター)			
10:00					10:05 2aSE3 トランスジーン由来 siRNA によるサイレンシングとクロマチン修飾 岡野陽介、島本 功 (奈良先端大)
10:15		10:20 2aSB3 生態系の構造・機能を衛星生態学で読み解く～地球環境時代の生態学～ 小泉博 (岐阜大・流域圏科学研究センター) コメンテーター 久米篤 (富山大・理)			10:25 2aSE4 葉緑体におけるアンチセンス RNA 西村芳樹 <sup>1,2</sup> 、内宮博文 <sup>1,3</sup> 、David B. Stern <sup>2</sup> ( <sup>1</sup> 東大・分生研、 <sup>2</sup> Cornell University、 <sup>3</sup> 岩手生工研)

# 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午前

	F会場 (講義棟 4階) シンポジウム	G会場 (講義棟 7階)	H会場 (講義棟 7階) シンポジウム	I会場 (講義棟 7階) シンポジウム	J会場 (講義棟 7階) シンポジウム
9:00	シアノバクテリアの多様性とゲノム オーガナイザー：池内昌彦(東京大・総合文化)、坂本敏夫(金沢大・自然)		地衣類共生藻と光合成 オーガナイザー：岩崎郁子(秋田県立大・生物資源)	植物における C/N バランス研究の新展開 ～C/N バランスの実態と調節メカニズム～ オーガナイザー：寺島一郎(東大・院・理)	植物分類学関連学会連絡会共催シンポジウム 第四紀における日本列島フロラの成立過程 ～Refugia はどこに?～ 後援 総合地球環境学研究所プロジェクト 5-3 オーガナイザー：藤井紀行(熊本大・院・自然科学)
9:00	はじめに 池内昌彦(東京大・総合文化)		9:00 はじめに 岩崎郁子(秋田県立大・生物資源)	9:00 はじめに 寺島一郎(東大・院・理)	菅原 敬(首都大・牧野標本館)
9:05	2aSF1 最近のシアノバクテリアのゲノム研究と環境応答システム 池内昌彦(東京大・総合文化)		9:05 2aSH1 地衣共生藻 研究の重要性 山本好和、原光二郎、小峰正史(秋田県立大・生物資源)	9:05 2aSI1 植物の高 CO <sub>2</sub> 応答：C/N バランスでどこまで説明できるのか 彦坂幸毅(東北大・院・生命科学)	9:00 シンポジウムの趣旨説明 藤井紀行(熊本大・院・自然科学)
9:15					9:05 2aSJ1 第四紀の環境変化と植生変遷 百原 新(千葉大・園芸)
9:30	9:30 2aSF2 有用シアノバクテリア Spirulina のゲノム解析 藤田信之(1)、藤澤貴智(1)、大森正之(2) (1) 製品評価技術基盤機構、(2) 埼玉大・院・理工		9:35 2aSH2 乾燥への多様な適応：共生藻独特の超高速エネルギー散逸機構 伊藤 繁(1)、小村理行(1)、岩崎郁子(2) (1) 名古屋大学・院・理、(2) 秋田県立大・生物資源	9:35 2aSI2 高 CO <sub>2</sub> 条件での落葉広葉樹葉の C/N と被食防御 小池孝良(北大・院・農学)	9:35 2aSJ2 化石花粉からみた最終氷期最盛期における日本列島の植生と Refugia 高原 光(京都府立大・院・農学)
9:45					
9:55	2aSF3 植物内生細菌エンドファイトのゲノム解析 金子貴一(かずさ DNA 研)				
10:00			10:05 2aSH3 地衣成分による共生藻の光合成活性抑制 遠藤 剛、高萩敏和、佐藤彦彦(京大・院)	10:05 2aSI3 イネの生産性と C/N バランス、Rubisco による CO <sub>2</sub> 固定から収量まで 牧野 周(東北大・院・農学)	10:05 2aSJ3 高山帯こそが重要な Refugia ～第四紀の気候変動と日本列島 高山植物の分布域変遷の歴史～ 池田 啓(京大・院・人環)、日本学術振興会特別研究員 DC1)
10:15	10:20 2aSF4 陸棲シアノバクテリアの極限環境耐性機構 小池裕幸(兵庫県立大・院・生命理学)				

## 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午前

	A会場 (講義棟 1階)	B会場 (講義棟 1階) JPR シンポジウム	C会場 (講義棟 3階)	D会場 (講義棟 3階)	E会場 (講義棟 4階) シンポジウム
10:30					
10:45					10:45 2aSE5 タイリングアレイ、454シーケンサーを用いた乾燥・低温・塩ストレス応答時のシロイヌナズナ全ゲノムトランスクリプトーム解析 関 原明 <sup>1</sup> 、松井章浩 <sup>1</sup> 、金 鍾明 <sup>1</sup> 、石田順子 <sup>1</sup> 、中嶋舞子 <sup>1</sup> 、諸澤妙子 <sup>1</sup> 、川嶋真紀子 <sup>1</sup> 、佐藤将一 <sup>1</sup> 、藤 泰子 <sup>1</sup> 、栗原志夫 <sup>1</sup> 、神沼英里 <sup>2</sup> 、遠藤高帆 <sup>2</sup> 、望月芳樹 <sup>2</sup> 、小林 紀郎 <sup>2</sup> 、豊田哲郎 <sup>2</sup> 、篠崎一雄 <sup>3</sup> (理研 PSC 植物ゲノム発現研究チーム、 <sup>2</sup> 理研 PSC 機能開発研究グループ、 <sup>3</sup> 理研 GSC オミックス情報統合化研究チーム)
11:00		第二部 パネルディスカッション  11:00~12:30 社会は植物科学に何を期待しているのか、或いは、していないのか？  パネリスト 米山正寛 (朝日新聞社科学グループ) 小川祐二郎 (読売新聞社科学部) 森 美樹 (NHK 制作局) 詫摩雅子 (日経サイエンス編集部) 座長 和田正三 (基生研)			11:15 2aSE6 ヒメツリガネゴケを用いた多能性幹細胞化におけるヒストン修飾動態とトランスクリプトーム 倉田哲也 <sup>1</sup> 、程朝陽 <sup>1</sup> 、宮脇香織 <sup>1</sup> 、豊田敦 <sup>2</sup> 、藤山秋佐夫 <sup>2,3,4</sup> 、西山智明 <sup>5</sup> 、長谷部光泰 <sup>1,4,6</sup> ( <sup>1</sup> JST ERATO、 <sup>2</sup> 理研、 <sup>3</sup> 情報研、 <sup>4</sup> 総研大、 <sup>5</sup> 金沢大、 <sup>6</sup> 基生研)
11:15					
11:30					
11:45					11:45 おわりに 長谷部光泰(基生研、総研大、JST ERATO)
12:00					

## 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午前

	F会場 (講義棟 4階) シンポジウム	G会場 (講義棟 7階)	H会場 (講義棟 7階) シンポジウム	I会場 (講義棟 7階) シンポジウム	J会場 (講義棟 7階) シンポジウム
10:30			10:35 2aSH4 地衣と共生光合成生物における乾燥 佐藤和彦、小杉真貴子、小池裕幸(兵庫県立大・院・生命理学)	10:35 2aSI4 糖センサーと C/N バランスー発芽後成長の制御機構 山口淳二(北大・院・先端生命科学)	10:35 2aSJ4 温帯林構成種についての系統情報を用いない複数種比較による考察 岩崎貴也(首都大・牧野標本館、日本学術振興会特別研究員 DC1)
10:45	10:45 2aSF5 陸棲シアノバクテリアの遺伝的多様性 坂本敏夫(金沢大・自然)				
11:00	11:10 総合討論 指名討論者 岡本 忍 (かずさ DNA 研)		11:05 2aSH5 地衣類 共生ラン藻のニトロゲナーゼ 鈴木英治(1)、大森正之(2) (1) 秋田県立大・生物資源, (2)埼玉大・院	11:05 2aSI5 C/N バランス制御の進化 シアノバクテリア、コケ、高等植物 小俣達男(名大・院・生命農学)	11:05 2aSJ5 植物とそれに付く植食性昆虫の DNA 多型にもとづく照葉樹林の分布変遷 青木京子(京大・院・人環、日本学術振興会特別研究員 PD)
11:15	藤田祐一 (名古屋大・生命農学)				
11:30			11:35 総合討論	11:35 おわりに 射場 厚(九大・院・理)  指名コメンテーター：館野正樹(東大・院・理・日光植物園)	11:35 総合討論 コメンテーター 湯本貴和(総合地球環境学研究所) 梶田 忠(千葉大・理・生物)
11:45					
12:00					

## 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午後

	A会場 (講義棟 1階) ゲノム・プロテオーム	B会場 (講義棟 1階)	C会場 (講義棟 3階)	D会場 (講義棟 3階)	E会場 (講義棟 4階) 遺伝子発現制御・ 情報伝達
13:00	<p>2pA01 シロイヌナズナタイリン グアレイを用いた乾燥・ 低温・塩ストレス・ABA 処理条件下の遺伝子発現 解析 ○松井 章浩(1), 神沼 英 里(2), 遠藤 高帆(2), 石 田 順子(1), 諸沢 妙子 (1), 岡本 昌憲(1), 南原 英司(3), 中嶋 舞子(1), 川嶋 真紀子(1), 佐藤 将 一(1), 金 鍾明(1), 望月 芳樹(2), 小林 紀郎(2), 豊田 哲郎(2), 篠崎 一雄 (4), 関 原明(1) (1)理研・PSC・植物ゲノ ム発現研究チーム, (2)理 研・GSC・ゲノム変異機 能情報研究チーム, (3)理 研・PSC・適応制御研究 チーム, (4)理研・PSC・ 機能開発研究グループ</p>				<p>2pE01 シロイヌナズナの snRNA 転写活性化因子 SRD2 の 発現調節機構に関する解 析 ○春山 誠(1), 大谷 美沙 都(2), 杉山 宗隆(1) (1)東京大・院・理・植物 園, (2)理研・植物科学研 究センター</p>
13:15	<p>2pA02 原始紅藻 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> の温度耐性遺伝 子のマイクロアレイによ る網羅的探索 ○橋本 正樹(1), 三角 修 己(2), 八木沢 芙美(2), 藤原 崇之(1), 阪後 貴之 (1), 廣岡 俊亮(1), 黒岩 常祥(2) (1)立教大・院・理・生命 理学, (2)立教大・理・極 限生命情報センター</p>	<p>13:15~13:45 奨励賞受賞講演  根粒菌及び根粒菌の感染 受容を司る共通シグナル 伝達経路の解析  今泉 (安楽) 温子 農業生物資源研</p>			<p>2pE02 ペチュニア花部・花粉・ 花粉管における EST 解 析 ○西村 一馬(1), 島村 克 好(2), 石水 毅(3), 松原 紀嘉(2), 児玉 浩明(4), 渡辺 均(4), 長谷 純宏 (3), 安藤 敏夫(4) (1)千葉大・院・園芸学, (2) 千葉大・院・自然科学, (3) 大阪大・院・理・化, (4) 千葉大・園芸</p>
13:30	<p>2pA03 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> のマイクロアレイ解析に よるストレス耐性遺伝子 の探索 ○阪後 貴之(1), 三角 修 己(1,2), 八木沢 芙美 (1,2), 藤原 崇之(1), 橋本 正樹(1), 廣岡 俊介(1), 黒岩 常祥(1,2) (1)立教大・院・理・生命 理学, (2)立教大・理・極 限生命情報センター</p>				<p>2pE03 CMV2b 遺伝子による RNAi 及びコサプレッ ション株への影響 ○小泉 真佑子(1), 平井 清華(1), 岡 慎一朗(1), 児玉 浩明(2) (1)千葉大・院・園芸・, (2) 千葉大・園芸</p>
13:45	<p>2pA04 ポストゲノム解析を基盤 としたオルガネラ増殖機 構の解明 ○藤原 崇之(1), 橋本 正 樹(1), 阪後 貴之(1), 吉 田 大和(3), 吉田 昌樹 (2), 西田 啓二(2), 八木 沢 芙美(2), 三角 修己 (2), 黒岩 晴子(2), 黒岩 常祥(2) (1)立教大・院・理・生命 理学, (2)立教大・理・極 限生命情報センター, (3) 東大・院・新領域・先端 生命</p>	<p>13:45~14:15 奨励賞受賞講演  植物における小胞輸送の 分子機構と高次機能発現 における役割の研究  上田貴志 東京大・院・理</p>			<p>2pE04 ヒメミカヅキモにおける 遺伝子導入と局在解析 ○阿部 淳(1), 堀 早知恵 (1), 日渡 祐二(2,3), 長谷 部 光泰(2,3), 伊藤 元己 (4), 関本 弘之(1) (1)日本女子大・理・物生, (2)基生研・生物進化, (3) 総研大・生命科学, (4)東 大・院・総合文化・広域 システム</p>

## 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午後

	F会場 (講義棟 4階) 細胞増殖・細胞分化	G会場 (講義棟 7階)	H会場 (講義棟 7階) 光合成	I会場 (講義棟 7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟 7階) 環境応答
13:00	<p>2pF01 植物 Aurora キナーゼの染色体動態における機能解析 ○松永 幸大, 栗原 大輔, 内山 進, 福井 希一 阪大・院・工・生命先端工学</p>		<p>2pH01 熱処理したババインによる Chl <i>a</i> の Chl <i>d</i> への変換反応 ○福代 壮二郎(1), 大橋 俊介(1), 岩本 浩二(2), 白岩 善博(2), 小林 正美(1) (1)筑波大・物質工学系, (2)筑波大・生物科学系</p>	<p>2pI01 二次共生藻および非光合成原生動物におけるシアノバクテリア型遺伝子の進化的系譜 ○丸山 真一朗(1), 伊関 峰生(2), 渡辺 正勝(3), 野崎 久義(1) (1)東大・院・理・生物科学, (2)総研大・葉山高等研, (3)総研大・先端科学</p>	<p>2pJ01 細胞外多糖を持つ <i>Nostoc</i> 属ラン藻における乾燥ストレス耐性 ○組橋 敬理, 坂本 敏夫 金沢大・院・自然・生物科学</p>
13:15	<p>2pF02 タバコ BY-2 細胞を用いた過剰鉄添加時の細胞死誘導抑制の試み ○佐野 俊夫, 半田 耕一, 馳澤 盛一郎 東京大・院・新領域</p>		<p>2pH02 Chl <i>d</i> の酸化還元電位 大橋 俊介(1), ○笠原 正寛(1), 福代 壮二郎(1), 加藤 祐樹(2), 渡辺 正(2), 小林 正美(1) (1)筑波大・物質工学系, (2)東大・生研</p>	<p>2pI02 ストラメノパイル生物群における青色光受容体の分布 ○石川 美恵(1), 高橋 文雄(1), 野崎 久義(2), 長里 千香子(3), 本村 泰三(3), 片岡 博尚(1) (1)東北大・院・生命科学, (2)東大・院・理・生物科学, (3)北大・フィールド科学セ</p>	<p>2pJ02 陸棲ラン藻 <i>Nostoc commune</i> (イシクラゲ) におけるトレハロースの動態 坂本 敏夫 金沢大・自然・生命</p>
13:30	<p>2pF03 細胞外ドメインを持たないシロイヌナズナ受容体様プロテインキナーゼの発現と機能解析 ○野崎 守(1), 源田 竜也(1), 植松 広(1), 谷本 美香(2), 佐藤 康(1) (1)愛媛大・院・理工・環境機能, (2)愛媛大・理・生</p>		<p>2pH03 クロロフィルとキノンから見た系 I 型反応中心の化学進化 ○大橋 俊介(1), 土屋 徹(2,3), 岩本 浩二(4), 宮下 英明(2,3), 白岩 善博(4), 小林 正美(1) (1)筑波大・物質工学系, (2)京大・院・人間・環境, (3)京大・院・地球環境, (4)筑波大・生物科学</p>	<p>2pI03 シャジクモ藻類フラスコモ属の全系統関係の解明へ向けて ○坂山 英俊(1), Adriana Garcia(2), 野崎 久義(3), 伊藤 元己(1) (1)東京大・院・総合文化・広域, (2)School of Earth and Environmental Sciences, University of Wollongong, (3)東京大・院・理・生物科学</p>	<p>2pJ03 糸状性ラン藻 <i>Anabaena</i> sp. PCC 7120 の乾燥回復過程における cAMP 信号伝達系 ○肥後 明佳(1,2), 鈴木 崇之(1,2), 池内 昌彦(2), 大森 正之(1) (1)埼玉大・理・分子生物, (2)東大・院・総合文化</p>
13:45	<p>2pF04 道管分化に関わる、シロイヌナズナ MYB 遺伝子群の解析 ○中野 仁美(1,2), 西窪 伸之(2), 片山 義博(1), 出村 拓(2) (1)農工大・院・BASE, (2)理研・PSC</p>		<p>2pH04 <i>Acartyochloris</i> spp. のクロロフィル <i>d</i> 蛍光の比較解析 ○村上 明男(1), 内田 博子(1), 飯田 聡子(1), 広瀬 裕一(2) (1)神戸大・内海域環境センター, (2)琉球大・理・海洋自然</p>	<p>2pI04 ヤリミドリ (<i>Chlorogonium</i>) 属様藻類の新規株の微細構造と系統 ○仲田 崇志, 野崎 久義 東京大・院理・生物科学</p>	<p>2pJ04 植物培養細胞の乾燥耐性とガラス形成 畑中 理恵, ○菅原 康剛 埼玉大・院・理工</p>

## 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午後

	A会場 (講義棟1階) ゲノム・プロテオーム	B会場 (講義棟1階)	C会場 (講義棟3階)	D会場 (講義棟3階)	E会場 (講義棟4階) 遺伝子発現制御・ 情報伝達
14:00	2pA05 植物種と関連づけたフラ ボノイドの階層分類デー タベース ○時松 敏明(1,2), 真保 陽子(3), 諏訪 和大(1), 金谷 重彦(3), 有田 正規 (1,4,5) (1)東大・新領域, (2)現: 京大・化研, (3)奈良先端 大・情報, (4)理研・PSC, (5) 慶大・先端生命研				2pE05 ブナにおける MYB ファ ミリーの解析とその発現 特異性 ○松田 修一(1), 若松 直 子(2), 赤田 辰治(3) (1)岩手大学連合農学研究 科, (2)弘前大学大学院農 学生命科学研究科, (3)弘 前大学遺伝子実験施設
14:15	2pA06 イネ科サトウキビ属から 単離した MITE 様配列 中山 繁樹 農業生物研・植物	14:15~14:45 奨励賞受賞講演  シロイヌナズナとイネを 用いた空間認識と細胞分 化に関する分子機構の解 析  澤 進一郎 東京大・院・理			2pE06 フラビン結合 BLUF セン サータンパク質 PixD の 光反応機構とアミノ酸残 基の役割 福島 佳優(1), 岡島 公司 (2,3), 池内 昌彦(2), ○伊 藤 繁(1) (1)名大・院・理・物理, (2) 東大・院・総合文化, (3) 大阪府大・院・生物
14:30	2pA07 比較ゲノムによる植物進 化の解析 佐藤 直樹 東京大・院・総合文化				2pE07 CO <sub>2</sub> 感知機構に異常をも つ新規 <i>cdi</i> 変異株の表現 型とマッピング ○中野 利彬(1), 祢宜 淳 太郎(1), 橋本 美海(2), 松田 修(2), 射場 厚(2) (1)九州大・院・システム 生命, (2)九州大・院・理
14:45	2pA08 保存的核遺伝子による一 次共生植物の単系統性の 検証と紅藻の無色姉妹群 の推定 ○野崎 久義(1), 三澤 計 治(1), 長谷川 政美(2) (1)東京大・理・生物科学, (2)Sch. Life Sci., Fudan Univ.				
15:30	(薬学部 13 号館 1311 教室 S 会場) 15:30~16:00 平成 19 年度日本植物学会学会賞授賞式 16:00~16:20 大賞 千原光雄 大賞受賞に対するご業績のご披露 16:20~17:00 学術賞 大隅良典 受賞講演会 「細胞内リサイクリングシステム — オートファジーの研究の進展 —」 17:00~18:00 総会				
18:30	18:30-20:30 懇親会 (カナル会館 1 階食堂)				

## 口頭発表 第2日 9月8日(土) 午後

	F会場 (講義棟 4階) 細胞増殖・細胞分化	G会場 (講義棟 7階)	H会場 (講義棟 7階) 光合成	I会場 (講義棟 7階) 分類・系統・進化	J会場 (講義棟 7階) 環境応答
14:00	<p>2pF05 道管分化のマスター制御因子 VND7 を負に制御する NAC ドメインタンパク質</p> <p>○山口 雅利(1), 久保 稔(2), 光田 展隆(3), 高木 優(3), 福田 裕穂(4), 出村 拓(1)</p> <p>(1)理研・植物科学センター, (2)JST・ERATO, (3)産総研・ゲノムファクトリー, (4)東大・院・理・生物科学</p>		<p>2pH05 遺伝子破壊がシアノバクテリアのクロロフィル蛍光挙動におよぼす影響の定量的解析</p> <p>○尾崎 洋史, 園池 公毅 東大・院・新領域・先端生命</p>	<p>2pI05 クロララクニオン植物 CCMP622 株の分類学的位置と <i>Bigeloviella</i> 属の再定義</p> <p>○大田 修平, 矢吹 彬憲, 石田 健一郎 筑波大・院・生命環境</p>	<p>2pJ05 水生植物における表現型可塑性とその環境要因</p> <p>○天野 百々江(1), 飯田 聡子(2), 内田 博子(2), 村上 明男(2), 小菅 桂子(3)</p> <p>(1)神戸大・院・理・生物, (2)神戸大・内海城, (3)神戸大・遺伝子</p>
14:15	<p>2pF06 細胞の伸長方向を制御するプロテインカイネースの解析</p> <p>○本瀬 宏康(1), 富永 るみ(2), 和田 拓治(2), 杉山 宗隆(3), 渡辺 雄一郎(1)</p> <p>(1)東大院・総合文化, (2)理研・PSC, (3)東大院・理・植物園</p>		<p>2pH06 ヒドロゲナーゼ、ニトロゲナーゼ関連遺伝子破壊により向上したラン色細菌の光生物的水素生産性と今後の課題</p> <p>増川 一(1), Zhang Xiaohui(2), 吉野 史記(2), 若井 宗人(2), 池田 浩(2), 井上 和仁(1), ○櫻井 英博(1,2,3)</p> <p>(1)神奈川大・理・生物, (2)早稲田大・理工院・生命理工, (3)早稲田大・教育・生物</p>	<p>2pI06 原始的緑色植物プラシノ藻類の分子系統解析</p> <p>○千國 友子, 中山 剛, 井上 勲 筑波大・院・生命環境</p>	<p>2pJ06 B-box 型 zinc finger ファミリーの解析</p> <p>○中野 年継, 大槻 並枝, 内藤 由紀, 進士 秀明, 鈴木 馨</p> <p>産総研・生物機能工学・分子細胞育種</p>
14:30			<p>2pH07 Synechocystis sp. PCC6803 の二種類のチオレドキシ還元経路</p> <p>菱谷 昇子(1), 溝田 陽子(1), 松田 直美(1,2), 本橋 健(1), 池内 昌彦(3), ○久堀 徹(1)</p> <p>(1)東工大・資源研, (2)神奈川大・理・生物科学, (3)東大・院・総合文化</p>	<p>2pI07 南極産緑藻の系統と凍結耐性</p> <p>○長島 秀行(1), 山沖 和之(2), 今井 正江(1), 鈴木 智順(3)</p> <p>(1)東京理科大・理・教養, (2)東京理科大・院・理・理数教育, (3)東京理科大・理工・教養</p>	<p>2pJ07 ハプト藻 <i>Emiliania huxleyi</i> の葉緑体ゲノムにコードされた転写因子の機能解析</p> <p>○杉浦 顕樹, 坂寄輔, 木村聡, 白岩善博, 鈴木石根</p> <p>筑波大・院・生命環境</p>
14:45			<p>2pH08 地衣の共生光合成生物における乾燥応答について</p> <p>○小杉 真貴子, 有田 妹子, 菓子野 康浩, 小池 裕幸, 佐藤 和彦 兵庫県立大・院・生命理</p>	<p>2pI08 ヒメミカヅキモの <i>KNOX</i> 遺伝子クローニングと分子的解析</p> <p>○関本 弘之(1), 坂本 季美枝(1), 田邊 陽一(2), 阿部 淳(1), 伊藤 元己(2)</p> <p>(1)日本女子大・理・物生, (2)東大・院・総合文化</p>	<p>2pJ08 クラミドモナスの H43 誘導における高 CO<sub>2</sub> と鉄欠乏の関係</p> <p>○埴 優, 松澤 敏広, 鈴木 石根, 白岩 善博</p> <p>筑波大・院・生命環境</p>
15:00	<p>(薬学部 13 号館 1311 教室 S 会場)</p> <p>15:30~16:00 平成 19 年度日本植物学会学会賞授賞式</p> <p>16:00~16:20 大賞 千原光雄 大賞受賞に対するご業績のご披露</p> <p>16:20~17:00 学術賞 大隅良典 受賞講演会 「細胞内リサイクリングシステム — オートファジーの研究の進展—」</p> <p>17:00~18:00 総会</p>				
18:30	<p>18:30-20:30 懇親会 (カナル会館 1 階食堂)</p>				

第3日 9月9日(日)

9:00	<p>ポスター発表 (P会場) 討論時間 奇数番号 9時～10時 偶数番号 10時～11時</p>
11:00	
11:15	<p>日本植物学会誌創刊 120周年記念公開シンポジウム 「植物の世界に魅せられて」 ～若い人たちのための植物学入門～ (薬学部 13号館 1311教室 S会場) 11時15分～12時45分</p>
12:45	
13:30	<p>公開講演会 「利根川水系の恵みと植物」 (薬学部 13号館 1311教室 S会場) 13時30分～17時</p>

第3日 9月9日(日)

9:00	高校生・NPO ポスター発表 (P 会場) 9 時～11 時
11:00	
11:15	日本植物学会誌創刊 120 周年記念公開シンポジウム 「植物の世界に魅せられて」 ～若い人たちのための植物学入門～ (薬学部 13 号館 1311 教室 S 会場) 11 時 15 分～12 時 45 分
12:45	
13:30	公開講演会 「利根川水系の恵みと植物」 (薬学部 13 号館 1311 教室 S 会場) 13 時 30 分～17 時